



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月22日

上場会社名 株式会社 青森銀行
コード番号 8342 URL <https://www.a-bank.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 成田 晋

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 木立 晋

TEL 017-777-1111

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,732	2.8	1,769	14.3	1,267	10.7
2020年3月期第1四半期	11,046	0.1	1,547	12.2	1,144	11.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 4,118百万円 (373.8%) 2020年3月期第1四半期 869百万円 (46.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	62.44	
2020年3月期第1四半期	56.47	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,410,538	112,700	3.3
2020年3月期	3,185,755	109,088	3.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 112,700百万円 2020年3月期 109,088百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		30.00		25.00	55.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,600	7.7	1,100	50.7	700	57.2	34.50
通期	39,000	9.3	2,400	3.2	1,600	8.8	78.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	20,512,161 株	2020年3月期	20,512,161 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	222,233 株	2020年3月期	223,051 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	20,289,097 株	2020年3月期1Q	20,265,609 株

(注) 期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数(2021年3月期1Q93千株、2020年3月期94千株)を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（2020年4月1日～2020年6月30日）の経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、役務取引等収益が増加したものの、有価証券利息配当金等の資金運用収益の減少により、前年同期比3億14百万円減収の107億32百万円となりました。また経常費用は、営業経費や有価証券関係損失の減少等により、前年同期比5億37百万円減少の89億62百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比2億22百万円増益の17億69百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益についても、前年同期比1億23百万円増益の12億67百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における財政状態につきまして、総資産は前連結会計年度末比2,247億円増加し3兆4,105億円、純資産は前連結会計年度末比36億円増加し1,127億円となりました。

譲渡性預金を含めた総預金は、個人預金及び法人預金を引き続き順調に推移し、公金預金も増加したことから、前連結会計年度末比1,779億円増加し2兆8,193億円となりました。

貸出金は、一般貸出および個人ローンは増加したものの、公共貸出の減少により、前連結会計年度末比204億円減少し1兆7,703億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比169億円増加し8,795億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、2020年5月15日に公表いたしました第2四半期（累計）の業績予想を上回っておりますが、今後の与信費用の発生等も考慮し、現時点において業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（追加情報）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（会計上の見積り）に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の経済への影響を含む仮定について重要な変更はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	393,786	587,166
コールローン及び買入手形	15,000	40,000
買入金銭債権	2,604	2,568
金銭の信託	9,980	4,998
有価証券	862,675	879,593
貸出金	1,790,855	1,770,379
外国為替	2,320	2,029
リース債権及びリース投資資産	15,770	16,004
その他資産	57,915	75,379
有形固定資産	21,484	21,276
無形固定資産	1,678	1,753
退職給付に係る資産	2,587	2,688
繰延税金資産	2,109	641
支払承諾見返	15,559	14,501
貸倒引当金	△8,573	△8,441
資産の部合計	3,185,755	3,410,538
負債の部		
預金	2,471,936	2,584,005
譲渡性預金	169,497	235,342
コールマネー及び売渡手形	8,129	—
債券貸借取引受入担保金	49,125	82,780
借入金	320,441	351,668
外国為替	32	14
その他負債	39,126	27,306
賞与引当金	586	4
役員賞与引当金	22	6
退職給付に係る負債	106	109
役員退職慰労引当金	13	6
株式給付引当金	127	133
睡眠預金払戻損失引当金	420	420
再評価に係る繰延税金負債	1,541	1,539
支払承諾	15,559	14,501
負債の部合計	3,076,666	3,297,837
純資産の部		
資本金	19,562	19,562
資本剰余金	12,916	12,916
利益剰余金	72,188	72,950
自己株式	△791	△788
株主資本合計	103,875	104,640
その他有価証券評価差額金	6,855	8,743
繰延ヘッジ損益	△3,670	△2,742
土地再評価差額金	2,453	2,448
退職給付に係る調整累計額	△425	△389
その他の包括利益累計額合計	5,212	8,059
純資産の部合計	109,088	112,700
負債及び純資産の部合計	3,185,755	3,410,538

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
経常収益	11,046	10,732
資金運用収益	5,925	5,401
(うち貸出金利息)	4,183	4,062
(うち有価証券利息配当金)	1,735	1,333
役務取引等収益	1,482	1,619
その他業務収益	101	155
その他経常収益	3,537	3,556
経常費用	9,499	8,962
資金調達費用	215	173
(うち預金利息)	106	67
役務取引等費用	529	413
その他業務費用	182	32
営業経費	5,772	5,532
その他経常費用	2,799	2,810
経常利益	1,547	1,769
特別利益	—	46
固定資産処分益	—	46
特別損失	17	17
固定資産処分損	10	4
減損損失	6	13
税金等調整前四半期純利益	1,530	1,798
法人税、住民税及び事業税	194	308
法人税等調整額	191	222
法人税等合計	386	531
四半期純利益	1,144	1,267
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,144	1,267

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,144	1,267
その他の包括利益	△275	2,851
その他有価証券評価差額金	448	1,887
繰延ヘッジ損益	△787	928
退職給付に係る調整額	63	35
四半期包括利益	869	4,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	869	4,118

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

当行の2021年3月期第1四半期決算の概要は以下のとおりであります。

(1) 損益の状況 (単体)

◎実質業務純益は、資金利益が減少したものの、役務利益の増加や経費の減少等により、前年同期比2億69百万円増益の12億90百万円(第2四半期予想比161.2%)となりました。

◎経常利益は、与信費用が増加したものの、実質業務純益の増益に加え、株式等関係損益の増加により、前年同期比2億30百万円増益の19億29百万円(第2四半期予想比192.9%)となりました。また、四半期純利益についても、子会社の吸収合併に伴う特別利益の発生もあり、前年同期比3億66百万円増益の17億48百万円(同174.8%)となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計) (A)	2020年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計) (B)	前年 同期比 (A)-(B)	2021年3月期 第2四半期 予想値
経常収益	8,584	8,870	△ 286	
業務粗利益	6,894	6,861	33	
(除く国債等債券損益)(コア業務粗利益)	6,778	6,958	△ 180	
資金利益	5,671	6,092	△ 421	
役務取引等利益	1,100	850	250	
その他業務利益	122	△ 80	202	
(うち国債等債券損益)	116	△ 96	212	
経費(除く臨時処理分)	5,603	5,840	△ 237	
人件費	2,848	2,980	△ 132	
物件費	2,356	2,491	△ 135	
税金	399	368	31	
実質業務純益	1,290	1,021	269	800
コア業務純益	1,174	1,118	56	800
除く投資信託解約損益	1,015	1,033	△ 18	
一般貸倒引当金繰入額 I	170	△ 100	270	
業務純益	1,120	1,121	△ 1	
臨時損益	809	577	232	
うち株式等関係損益	939	776	163	
うち不良債権処理額 II	76	170	△ 94	
(与信費用 I + II)	246	69	177	
経常利益	1,929	1,699	230	1,000
特別損益	250	△ 17	267	
うち抱合せ株式消滅差益	220	-	220	
うち減損損失	13	6	7	
税引前四半期純利益	2,179	1,682	497	
法人税等	431	300	131	
四半期純利益	1,748	1,382	366	1,000

(注) 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費

コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

(2) 金融再生法開示債権（単体）

◎金融再生法ベースの開示債権額は、2020年3月末比8億円増加して219億円となりました。

	2020年6月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	37	△4	41
危険債権	142	6	136
要管理債権	40	6	34
小計 (A)	219	8	211
正常債権	17,957	△219	18,176
合計 (B)	18,176	△211	18,387
開示債権比率 (A) / (B)	1.20%	0.06%	1.14%

(注) 1. 記載金額は単位未満を四捨五入して表示しております。
2. 上記計数は、部分直接償却相当額を直接減額した後の残高を記載しております。

(3) 時価のある有価証券の評価差額（単体）

◎その他有価証券の評価差額は、2020年3月末比28億円増加して125億円の評価益となりました。

	2020年6月末				2020年3月末			
	時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
			益	損			益	損
その他有価証券	6,209	125	155	30	6,433	97	161	63
株式	114	37	45	8	111	39	47	8
債券	4,356	68	78	10	4,580	80	87	6
その他	1,738	19	30	11	1,741	△21	26	48

(注) 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。また、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当ありません。

	2020年6月末				2020年3月末			
	帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
			益	損			益	損
満期保有目的の債券	2,560	2	4	1	2,168	1	4	2

(4) 自己資本比率（国内基準）

2020年6月末の自己資本比率（国内基準）については現在算出中であり、確定次第、別途開示する予定であります。

(5) 預金、貸出金等の残高（単体）

◎預金等残高は、個人預金や法人預金の増加等により、前年同月末比1,599億円（+5.9%）増加し、2兆8,288億円となりました。また預り資産残高は、投資信託をはじめとしていずれも減少し、前年同月末比△99億円（△3.8%）減少の2,467億円となりました。

◎貸出金残高は、公共貸出が減少したものの、一般貸出および個人ローンの増加により、前年同月末比490億円（+2.8%）増加し、1兆7,853億円となりました。

① 預金・貸出金の残高

	(単位：億円)		(参考)	(単位：億円)	
	2020年6月末	前年同月末比		2020年3月末	2019年6月末
預金等（末残）	28,288	1,599	26,523	26,688	
うち個人預金	17,989	880	17,155	17,108	
うち法人預金	6,327	355	5,812	5,971	
貸出金（末残）	17,853	490	18,053	17,362	
一般貸出	7,557	271	7,541	7,286	
個人ローン	4,765	284	4,698	4,480	
公共貸出	5,530	△65	5,814	5,595	

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

② 預り資産の残高

	(単位：億円)		(参考)	(単位：億円)	
	2020年6月末	前年同月末比		2020年3月末	2019年6月末
投資信託	566	△57	535	623	
公共債	256	△30	270	287	
個人年金保険等	1,644	△11	1,655	1,656	
合計	2,467	△99	2,460	2,566	

(※) 個人年金保険等は有効契約残高で計上しております。

以上